

避難における総合的対策の推進経費

H24予算額:45百万円
担当課:内閣府防災担当

東日本大震災発災後

避難状況

- ◎ 支援者が必要な多くの高齢者や障害者も被災していた。
- ◎ 多数の被災者が長期にわたる避難所生活を余儀なくされていた。

高齢者や障害者等、要援護者の支援方策の考え方の検証が必要
良好な避難所生活の確保を図るための考え方の整理が必要

災害時要援護者対策の検討に関する基礎調査

- ◎東日本大震災において、災害時要援護者がどのように被災し、避難したか実態把握を行い、災害時要援護者対策の見直しの必要性や対策の考え方を検討する。

災害時要援護者の
ガイドライン見直しの検討

避難所における良好な生活環境確保のための取組の指針に関する調査

- ◎東日本大震災における避難所の運営状況と、全国の避難所計画の内容について実態把握を行い、良好な生活環境の確保を図るための取組の指針となる考え方や支援の在り方を検討する。

■避難所についての検討

- ・避難所における要援護者対策について
- ・地域防災計画における避難所計画について
- ・避難所における備蓄の状況について
- ・避難所の運営について
- ・避難所の開設・閉設に伴う諸問題について

取組指針の作成

避難所についての課題を抽出し、生活環境確保を図るための、都道府県、市町村向けの「取組指針」を作成する

東日本大震災の災害時要援護者の行動実態を把握し、実効性のある災害時要援護者対策を検討する

避難所の運営についてのノウハウをとりまとめ、周知することで長期間にわたる避難所生活にも対応できる体制を構築